

APAQG活動説明会をバンガロールで開催

JAQG（航空宇宙品質センター）が主導しているAPAQG（Asia-Pacific Aerospace Quality Group）は、アジア太平洋地区の航空宇宙産業の品質向上に寄与し、また、IAQG（International Aerospace Quality Group）への影響力を増すために、メンバー拡充を目指している。APAQGに未参加であるインドから新メンバーを獲得するため、2016年2月12日にAPAQGとSIATI（航空宇宙工業会）の共同開催のセミナーをインドバンガロール市にて開催した。

今回のセミナーにおけるインド側の参加組織は、表の通りであり、参加者はAPAQG側講演者を含め、45名であった。

IAQG/APAQGの概要、9100規格の次期改正動向及びAPAQGに参加するメリットなど、インドの航空宇宙関連組織への周知及び参加組織との活発な意見交換を行うことができ、今後の活動拡大を図る良い機会となった。（下記セミナー内容参照）セミナー後、インド側

からは、SIATIを事務局、HAL社をリーダーとして、インドの航空宇宙品質グループの立ち上げと今後のIAQG/APAQG活動への積極参加の意思表示がなされた。インドにおける9100認証取得組織数は、日本、中国に次ぎ、アジア・パシフィック地域で第3位であり、今後のAPAQG活動の拡充、IAQG活動におけるAPAQG発言力の拡大が期待される。

インド側の参加組織

HAL : Hindustan Aeronautics Limited	NVT Quality
BEL	OMNEX
Maini aerospace	Rossel techsys
ADTL	Royal Nag Aviation
Airbus India	SLN Technologies
Axis Cades	Symbio Consults
Dynamics	EX-CEMILAC (DRDO)
Genser Aerospaces	Alpha Tool
HCL Tecnologies Ltd.	SIKA Interplant
Hical Tecnologies	Moog (インド側ホスト会社)
NABCB (認定機関)	
SIATI : Society of Indian Aerospace Technologies & Industries (インド航空宇宙工業会)	



開会の辞 (Dr.C.G.Krishnadas Nair (SIATI名誉会長))



会場風景① (講演)



会場風景② (質疑)



寺境 IAQG APセクターリーダー (MHI)



河本 9100 APAQGセクターリーダー (MHI)



Mr. Subramanya APAQGメンバー (Moog)



前畑 JAQG事務局 (SJAC)

セミナーの内容、講演者

1. IAQG / APAQGの概要
MHI、寺境弘之氏
(APAQGセクターリーダー)
2. 9100規格 (9100:2016) の次期改正動向
MHI、河本正博氏
(9100セクターリーダー)
3. サプライチェーンハンドブック (SCMH)
概要
Moog、Mr. Subramanya Bhat
(APAQGメンバー)
4. APAQGメンバーシップ
SJAC、前畑貴芳 (APAQG事務局)
5. NABCB概要
NABCB、Dr. Shashi Rekha
6. オープン ディスカッション
パネラー；
寺境弘之氏
河本正博氏 (MHI)
Dr. C. G. Krishnadas Nair (SIATI)
Mr. Razac (HAL)
(進行役：Mr. Subramanya (Moog))



Dr. Shashi (NABCB)



オープンディスカッション風景



参加者全員の記念撮影

〔(一社)日本航空宇宙工業会 航空宇宙品質センター 事務局 部長 前畑 貴芳〕